

特定非営利活動法人 国際総合研究機構(NPO-IRI) 2026 年=令和 8 年 6 月 通常総会 議案等 (草案)

【総会開催】2026 年 6 月 20 日(土) 午後 2:00-3:30 於 **NPO-IRI** 本部(千葉市稲毛) 3FA 室

本総会の開催は、既に、2026 年 5 月 1 日にホームページに公示済み。

5 月 25 日追記、5/26, 5/28 修正。

本議案草案は、2 名の監事による監査報告を受けたものである。

但し、総会前の理事会(全理事 8 名)の承認を得たものではありません。

皆様のご意見 (誤記や要修正も) をお寄せください。 [山本幹男 理事長](mailto:nsnpoi@gmail.com)
nsnpoi@gmail.com と **NPO-IRI** 本部事務局 iri@a-iri.org へ同報で。

理事長 : 090-9232-9542 FAX 043-255-9143

議案書の修正や総会日の行事の変更等は、今後ホームページ(HP)に公示します :

<http://www.islis.a-iri.org/custom9.html>

詳細スケジュールは、**HP 開催告示**。

理事は、ご稟議ください: **~6/4 まで**: <https://x.gd/facNZ> のフォームから。

会員は、後日ご稟議ください: **6/8 頃~6/14 頃まで**。 フォーム後日ご提示。

会員以外の方も、議決権はありませんが、ご参加ください。6/8 頃~6/18 頃まで

ご参加の方は、**全員**、後日のフォームから、ご予約ください。 フォーム後日ご提示。

総 会 議 題 (案)

1. 審議事項

1.1 令和 7 年度 事業報告 (案) <資料① p.2>

1.2 令和 7 年度 決算報告 (案) <資料② p.8>

1.3 令和 7 年度 監査報告 (案) <資料③ p.10><監査報告書 p.12>

1.4 【特別決議事項】**NPO-IRI** 解散の件 (案) <資料④ p.11>

1.4.1 **当組織の解散** 要旨: 順次、下記財団に活動内容を承継してきたが、それを完了し、本総会日付にて、当 **NPO-IRI** を解散する。

科学平和文化財団 一般財団法人(**SPC-F**) 国際総合研究機構(愛理 **IRI**)

(設立 2018 年 12 月 理事長 山本 幹男 博士)

1.4.2 令和 8 年度 に関し

1) 会費の不徴収 要旨: 解散による特例: 令和 8 年度のみ入会金と会費を招集しない。

2) 事業計画

3) 決算・解散清算・残余財産処分

4) 人事

1. 解散清算人の選任

2. 監事・事務局長の残留

3. 理事全員の退任

2. 功労者の表彰 要旨: 功労賞授与(令和 7 年度迄連続 3 年以上の会費完納会員の一部も対象)

3. 討議事項

3.1 今後の問題、など、自由討論

1.1 令和 7 年度 事業報告 (案) <理事会/総会 審議事項①> (前年度計画書に基づく)

(法第 28 条第 1 項関係様式)

2025 年度=令和 7 年度 事業報告書

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

1 事業実施の計画

- (1) 科学技術、文化、教育事業として、生体計測、統合代替ホリスティック医療、人間の潜在能力、理念政策、等に関する研究と成果の普及を行なった。
- (2) 保健、医療、福祉、街創り事業として、健康づくり、医療画像診断支援、保健・医療・看護・介護・福祉に関する教育・普及、「いやしのビル」計画・拠点・街創りの企画・推進、等を行なった。
- (3) 国内・国際交流事業として、国内外の一般人、学術研究者を対象とした、生命情報科学シンポジウム開催、関連出版支援等を行なった。
また、人的並びに IT を活用した、種々の交流支援事業を行なった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (円)
科学技術、文化、教育事業	生体計測、統合代替ホリスティック医療、人間の潜在能力、幸福社会理念政策、等に関する研究と成果の普及、等	通年	千葉、東京、全国の研究機関、等	80	国内外一般人 多数	300,000
保健、医療、福祉、街創り事業	健康づくり (長谷)、医用画像診断支援、等 (弘前)、統合代替ホリスティック医療とその研究・教育・普及、「いやしのビル」計画・拠点・街創りの企画・推進、等	通年	長野、弘前、千葉、東京、等	80	国内外一般人 多数	3,161,400
国内・国際交流事業	国内外の一般人、学術研究者を対象とした生命情報科学シンポジウム開催・関連出版等支援、等 また、人的並びに IT を活用した、種々の交流支援事業、	通年	東京、全国 Zoom 利用	120	国内外研究者、一般人 多数	200,000

令和 7 年度 事業報告
令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

本部 ならびに 情報・研究センター 報告

本部 報告 (在 千葉市稲毛区園生町)

創立 25 周年の年 皆様のお陰様で、当組織は、2001 年 10 月 4 日の学士会館での錚々たる数十名が結集した創立総会以来、25 年間近く、学術・文化・社会の各方面で活動し、幾多の国際的成果を上げて来られたことを誇りとし、皆様に深く感謝申し上げます。

事業計画の推進 本部は、以下の当法人の事業計画を統括し、推進してきた。

・科学平和文化財団(SPC-F) 国際総合研究機構(愛理 IRI, アイリ)

当 NPO-IRI 内での長年にわたる検討の結果、数年内に **大規模な世界的総合研究所** を目指し、財政的に安定し・会員制組織でないので乗っ取られることが少ない財団という組織形態の、下記財団傘下の当組織と同名の組織に、この数年間、当組織の活動内容を順次 承継してきた。

科学平和文化財団 一般財団法人(SPC-F) (設立 2018. 12、理事長 山本幹男 博士)

国際総合研究機構(愛理 IRI, アイリ)

この中で、「**潜在能力科学研究所**」の充実・「**いやしのビル**」の実現・**被災者救援・文系を含めた総合研究等**をし、**この分野の世界一の研究所化**を目指す。

詳細な 研究テーマ案 や 本部組織図案 はホームページを参照。

当 NPO-IRI の 弘前支部の弘前大学との遠隔読影事業契約が 2026 年 3 月末にて終了したので、当 NPO-IRI はその使命を果たし、本総会にて、当 NPO-IRI の全組織を解散することとし(後の解散の議案参照)、今後は、上記財団の組織として、世界に大きく羽ばたくこととする。

・本拠ビル計画 (仮称)「いやしのビル」構想

長年の夢である本格的な大型拠点ビルとして「いやしのビル」の実現が近かずこうとしている。コロナや建設会社の現場監督等の不足などで遅れている総武線 JR 稲毛駅東口徒歩 6 分の小型拠点ビル、大型ビル 3 棟などの実現のため、山本理事長を中心に、それらの詳細設計プラン作りに忙殺されている。

・人材の公募

組織の中心となる人財から始め、事務長候補・国際学会誌編集部員・研究・技術・建築設計士・IT 広報・事務・秘書・クリニック院長候補・など、人財の公簿を実施中。

「**人材募集要項**」(ホームページ参照)。

数年後に、心療内科・総合内科等クリニック・検診センター・研究所(合計診療室 10 以上、心理カウンセラー室 20 程度、大型診断機器 10 台以上)を開設するための準備として、創立期院長に**帯津良一** 帯津三敬病院名誉院長・国際生命情報科学会(ISLIS) 会長にご就任頂いている。より若い院長候補を公募中。より若い院長が定まった場合、帯津先生には名誉院長にご就任頂く計画。

2025 年 4 月以降の採用を含めて、財団本部は現在 13 名の体制となっている。

募集人財の勤務地は、当面は千葉市稲毛区 JR 総武線 快速停車駅「稲毛」駅 東口 近辺。

自薦、他薦者は、山本幹男理事長まで、nsnpoiri@gmail.com 090-9232-9542 Fax 043-255-9143
書類送付先： 理事長分室 〒263-0043 千葉県稲毛区小仲台 2-13-31 Peace 山本幹男

情報・研究センター 報告 (中心 本部内、分室、支部その他各地に分散)

- ・被災者支援・先端科学技術等・街創り等に関する研究・教育・普及・推進・支援
資金導入量に従って実施した。

- ・「いやしのビル」計画等は前の本部の項に記した。

- ・脳機能変化の研究

脳波など、脳機能変化の研究を継続した。

- ・統合医療・代替医療の評価研究

今までに、気を入れた生体試料のバイオフィトン・蛍光やガスの放射強度に関する研究。気功師等が非接触で気等を入れた、キュウリの切口から放射されるフォトンやガスの放射強度が対照群と比し、統計的有意に変化する事に関する研究等を実施した。

- ・潜在能力等の研究 特に、ピラミッドパワーに関する研究

人間の潜在能力に関する実験的研究と普及を精力的に継続した。

その中でも、高木 治 科学部長を中心に、特に熱心に取り組んだのは、ピラミッド型構造物内での瞑想実験等である。本研究ではこの 18 年間に、バイオセンサとして食用キュウリを利用するため、20,000 本以上のキュウリを輪切りにして実験に利用した。

その結果、今までに、15 報の研究原著論文が国際誌に掲載された： HP に詳細掲載 参照
現在、第 16 報目の研究論文を投稿中である。

また、3 報の総合報告論文が国際誌に掲載され、1 冊の単行本の 1 章分としても掲載された。

きゅうりから放出させるガスの分析に関し、初歩的結果も得られ、今後推進予定。

- ・生体計測サービス

健康に関わる製品やサービスなどの心身への影響を、生体計測を用いて実証する生体計測サービスを継続中。

- ・IRI-College

IRI-College の「潜在能力研究科」E-講座「脳を知ろう！」を河野 貴美子 副学長・IRI 副理事長・元 日本医科大学を中心として、ほぼ毎月 1 回第 3 月曜日に東京にて粘り強く開催し続け、累積 150 回以上継続中。この間、大学教授クラスの参加者も得ている。

他のテーマを立ち上げることも検討中。

- ・統合医療・看護・介護・福祉とその研究・教育・普及

本事業に取組み、訪問看護・訪問介護などに関する研究・教育・普及など可能な事から実施する団体との連携中。

・国際生命情報科学会(*ISLIS*) 創立 30 周年記念行事 「生命情報科学シンポジウム」支援

- (1) 「第 60 回」 2025 年 8 月 8-11 日 (金-月) 伊東市 伊豆高原：華水月 を借切で 合宿形式で 実施
大会長 帯津 良一 *ISLIS* 前会長、帯津三敬病院 名誉会長
- (2) 「第 61 回」 2026 年 3 月 14,15 日 (土,日) 千代田区有楽町：ビジョンセンター有楽町で 実施
大会長 山本 幹男 *ISLIS*・*NPO-IRI*・科学平和文化財団(*SPC-F*) 各理事長
- (3) 「第 62 回」 2026 年 9 月 4-7 日 (金-月) 横浜市栄区：上郷森の家で 合宿形式で 実施準備中

・幸福社会研究所(WHI) (2012 年 6 月創立)

理念創りとして、「地球幸福憲章」を、2 年間に 40 回程の討論会・検討会の開催やネット上での議論を活発に実施し、起案した。それを「*IRI* 幸福社会研究所 創立 2 周年記念「地球幸福憲章」検討会」・「*IRI* 幸福社会研究所の総会」に諮り、確定させた。2015. 6 から毎年 *IRI* 総会日にも討論会を開催した。

その後の「地球幸福憲章」の普及・組織活動などは、*NPO-IRI* から独立した、上部団体に属さない「地球幸福憲章ネットワーク」の「世界本部」や「日本本部」が実施することとした。その組織が、高名な提唱者や賛同者を集め、2014. 9. 9 に学士会館にて発表会と記者会見を実施した。2015. 6 から毎年 *NPO-IRI* 総会日にも討論会を開催した。近年ウクライナ・中南米・中東などに戦火が広がっているなかで、この活動を今後活発化させることが重要で、その方策を検討中。

・人間サイエンスの会

超党派国会議員による人間の「潜在能力」や「地球の未来」に関する研究討論を行う 超党派国会議員連盟 人間サイエンスの会 の創立準備から参画し、講演会(準会員として認められた一般人も参加可)の *NPO-IRI* との共催・*NPO-IRI* の企画・運営支援受託によるは、国会議員会館内での開催が、2015 年 4 月に創立より 18 年間で 173 回継続した。

この講演会は、その後議員会館の使用が困難などで中断され、2018 年頃にこの国会議員連盟も議員により解散された。

この種の講演会のなんらかの形での再開を数回国会議員より申し入れられ、検討中。

・その他は、前年度を継続した。

令和 7 年度 事業報告
令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

弘前支部 報告

IRI 弘前支部は、青森県内医療施設の遠隔画像診断支援サービス事業を行ってきた。今年度は、昨年より大口の依頼元に読影医が配属され、院内読影件数が増えたため、当支部へ依頼分が引き続き減少し、他施設でのリカバリーもできず、売上は前年比 **52.8%**、**3,161** 千円となった。結果、収益は **700** 千円余の赤字となった。

IRI 弘前支部へ読影医を派遣している弘前大医学部放射線科掛田教授から、派遣医を大学病院内での業務に集中させたいとの意向があり、また、依頼件数の増加も見込めないため、今後の継続は不可能と判断せざるを得ず、**2026 年 3 月末**をもって支部を閉鎖することとした。

以上

令和 7 年度 決算報告
(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日)
IRI 弘前支部・令和 7 年度事業決算書

分類	科目	収入金額	支出金額
売上高	売上高(読影業務受託費)	¥3,161,400	¥0
	売上高(その他)		
	売上金額合計	¥3,161,400	¥0
売上原価	売上原価(対医師業務射金)		¥2,395,000
	売上原価(その他)		¥0
	売上原価合計	¥0	¥2,395,000
販売費・ 一般管理費	人件費		¥198,000
	IRI本部経費分担金		¥300,000
	支払手数料		¥13,280
	家賃		¥0
	設備利用・保守費		¥506,000
	預り金(源泉税)		¥239,500
	雑費		¥0
	事務用品費		¥0
	本部返金		¥211,013
	販売費・一般管理費合計	¥0	¥1,467,793
	営業外収益	受取利息	¥1,055
受取利息合計		¥1,055	¥0
利益	営業利益		¥-701,393
	経常利益		¥-700,338

令和 7 年度 事業報告
令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

長谷支部 報告

事業名	健康づくり事業
事業内容	地域活性化を図った「長谷気の里」構想の研究の中で、気功を活用した、健康づくりの調査研究
実施日	令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日
実施場所	長野県伊那市長谷地域、及び、東京等
従事者の数	3 名
受益対象者の範囲人数	研究者、伊那市長谷地域外一般人 多数
収入	0 千円
支出	0 千円
内容:	

長谷 気の里構想の一環として、分杭峠に発見された気場や人間の発する外気功等で施療を行い、健康づくり、予防医療や予防介護等の調査、研究を行った。

以上

1.2 令和 7 年度 決算報告 (活動計算書) (案) <理事会/総会 審議事項②>
(法第 28 条第 1 項関係様式) 2025 年度=令和 7 年度 活動計算書

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科 目	金 額 (単位 : 円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
・年会費(入会金含む)	40,000	
・独自会費	40,000	80,000
2 受取金		
・受取寄附金	0	
・受取助成金	22,736,000	22,736,000
3 事業収益		
・科学技術、文化、教育事業	300,000	
・保健、医療、福祉事業	3,161,400	
・国内・国際研究交流事業	200,000	3,661,400
4 その他収益		
・受取利息	4,810	
・雑収入(支部より本部事務経費も含む)	600,000	
・雑益	0	604,810
経常収益計		27,082,210
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
給料手当等	0	
人件費計	0	
(2)その他経費		
委託経費	16,835,500	
旅費交通費	1,000	
消耗品	4,743,300	
会議費	6,655	
通信・光熱・水道費	307,618	
借料・移転費等	506,000	
印刷・成果発表経費	448,932	
減価償却	0	
雑費	524,293	
その他の経費計	23,373,298	
事業費計		23,373,298
2 管理費		
(1)人件費		
福利厚生費等	43,646	
人件費計	43,646	
(2)その他経費		
委託経費	2,907,000	
消耗品	783,258	
会議費	5,446	
通信・光熱・水道費	816,976	
借料・移転費等	0	
租税公課	0	
減価償却	0	
雑費	126,538	
その他の経費計	4,639,218	
管理費計		4,682,864
経常費用計		28,056,162
当期経常増減額		-973,952
III 経常外収益		
1 準備金(前期繰越)		
・準備金(移転等)	974,526	974,526
経常外収益計		974,526
IV 経常外費用		
1 準備金		
・準備金(移転等)	0	0
経常外費用計		0
当期正味財産増減額		574
前期繰越正味財産額		299,797
次期繰越正味財産額		300,371

1.2 令和 7 年度 決算報告 (貸借対照表) (案)

(法第 28 条第 1 項関係様式)

2025 年度=令和 7 年度貸借対照表

令和 8 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

(単位: 円)

科 目・摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	1,865,290		
仮払・未収金			
・仮払金	0		
・未収金	457,985		
仮払・未収金合計	457,985		
流動資産合計		2,323,275	
2 固定資産			
有形固定資産			
・什器備品	0		
固定資産合計		0	
資産合計			2,323,275
II 負債の部			
1 流動負債			
・仮受け金	0		
・未払い金	2,022,904		
流動負債合計		2,022,904	
2 固定負債			
・負債	0		
固定負債合計		0	
3 準備金			
・準備金 (移転等)	0		
準備金合計		0	
負債合計			2,022,904
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		299,797	
当期正味財産増減額		574	
正味財産合計			300,371
負債及び正味財産合計			2,323,275

1.2 令和 7 年度 決算報告 (財産目録) (案)

(法第 28 条第 1 項関係様式)

2025 年度=令和 7 年度財産目録

令和 8 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

(単位:円)

科目・摘要	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金・預金		
手元現金1 (情報・研究センター)	24,254	
手元現金2 (情報・研究センター)	0	
手元現金 (IRI-College)	111,583	
みずほ銀行普通預金① (小口)	32,525	
みずほ銀行普通預金② (大口)	0	
みずほ銀行普通預金③ (引落用1)	85,551	
みずほ銀行普通預金④ (引落用2)	22,399	
みずほ銀行普通預金⑤ (IRI-College)	306,381	
みずほ銀行普通預金⑥ (NS部会)	358,708	
みずほ銀行普通預金⑦ (弘前支部)	325,211	
みずほ銀行普通預金⑧ (幸福科学研究所)	113,878	
みずほ銀行普通預金⑨ (用途未定)	100	
京葉銀行普通預金① (大口2)	0	
京葉銀行普通預金② (決裁1)	122,820	
ゆうちょ銀行①	130,224	
ゆうちょ銀行② (IRI-College)	125,402	
ゆうちょ銀行③ (幸福科学研究所)	15,740	
ゆうちょ銀行④ (NS部会)	90,224	
上伊那農業協同組合普通預金	290	
現金預金合計	1,865,290	
仮払・未収金		
仮払金 (対ISLIS)	0	
未収金 (弘前負担金)	211,013	
未収金 (弘前支部)	246,972	
仮払・未収金合計	457,985	
流動資産合計		2,323,275
2 固定資産		
有形固定資産		
什器備品	0	
固定資産合計		0
資産合計		2,323,275
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		
手元現金2 負債	1,450,721	
情報・研究センター事業委託経費	0	
弘前支部読影料・読影委託料・手数料等	572,183	
流動負債合計		2,022,904
2 固定負債		
負債	0	
固定負債合計		0
3 準備金		
準備金 (移転等)	0	
準備金合計		0
負債合計		2,022,904
正味財産合計		300,371

1.3 令和 7 年度 監査報告 (案) <理事会/総会 審議事項③>

北川壽昭監事と大山玄監事による、特定非営利活動法人 国際総合研究機構の 令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までの令和 7 年度の、事業報告書、活動計算書、貸借対照表、財産目録、について監査が行われ、了承された。監査報告書を p.12 に添付する。

1.4 【特別決議事項】 NPO-IRI 解散の件 (案)

1.4.1 当組織の解散特別決議

決議内容： 本総会の特別決議に基づき、本組織を本日 2026 年 6 月 20 日付にて解散する。
(登記済の 当組織の本部・長谷支部・弘前支部、および 登記外の 京大支部、等全ての当組織 を解散する。)

法的根拠： 特定非営利活動促進法第 31 条および当法人定款第 52 条(1)に掲げる「総会の決議」の事由。したがって総会時の特別決議事項として、当法人の解散の意思決定を行う。解散については、総会員の 4 分の 3 の賛成が必要。

解散理由： 皆様のお陰で、当法人は、2001 年 1 月の学士会館での数十名参加の錚々たる設立発起人等の創立総会以来、25 年間近く、学術・文化・社会の各方面で国際的に活動し、幾多の成果を上げて来た。

今後、この目的を更に大きく世界に羽ばたかすためには、乗っ取られる心配が少なく・財政基盤が強固な、当組織の財産以外の活動内容を下記財団に承継することが必要だと、過去の何回もの総会で承され、この数年にわたり承継実施を続けてきた。この時期に、各支部の活動も一段落し、本組織の役割を終えたので、当組織を解散する。

承継組織： 科学平和文化財団 一般財団法人(SPC-F) 国際総合研究機構(愛理 IRI)
(設立 2018 年 12 月、理事長 山本 幹男 博士)

1.4.2 令和 8 年度 に関し

- 1) 会費の不徴収： 2026 年 4 月 1 日から始まる本年度は、解散決議により 2 か月と 20 日間のみなので、定款で定める本組織の入会金と本年度会費は、特例として徴収しない。
 - 2) 事業計画： 1) と同様の理由で、本総会と理事会はこれらを解散清算人に一任する。
 - 3) 決算・解散清算・残余財産処分：
 - 1) と同様の理由で、本総会と理事会はこれらを解散清算人に一任する。
残余財産は、役員などに分配してはならない。清算の結果として残存する財産がある場合は、当法人定款第 53 条に基づき国に譲渡するものとする。
但し、債務超過が発生し、最終的にその解消ができない場合は、清算人個人の私財寄付等により債務を抹消することとする。
清算は、2027 年 3 月 31 日までの早い時期に終了させます。
 - 4) 人事
 1. 解散清算人の選任： 特定非営利活動促進法第 31 条の 5 に基づき、本総会の決議で、
理事長 山本 幹男 を本組織の解散清算人とする。
 2. 監事・事務局長の残留： 現監事は、解散後も清算が完了するまで、残留する。
事務局長も、監事同様残留し、清算人を補佐する。
 3. 理事全員の退任： 現理事は、全員、本組織の解散により退任する。
2. 功労者の表彰： 以下の方を 本会の功労者として 功労賞 を本日付けで授与する。
1. 本組織に、特に功労のあった方
 2. 本組織の現役員
 3. 令和 7 年度迄連続 3 年以上の会費完納会員の内、功労のあった方
- 自薦・他薦を求む： 山本幹男まで
- 以上

令和7年度 監査報告書

特定非営利活動法人 国際総合研究機構
理事長 山本 幹男 殿

令和8年6月20日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構の令和7年4月1日から令和8年3月31日までの令和7年度の活動報告、事業報告書、活動計算書、貸借対照表、財産目録について監査を行った。

監査の結果は下記の通りである。

記

1. 事業は本会の目的を達成するために、事業計画に基づき適正に執行されていることを認める。
2. 財務は本会定款に従い本会事業のために正しく運営されていることを認める。
3. 活動計算書、貸借対照表、および財産目録は、本会定款に従い本会の財産および収入支出状況を正しく示しているものと認める。

以上

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

監事

北川 壽昭 

監事

大山 亨 

参考資料

2025 年度 令和 7 年度 役員名簿

(令和 7 年 7 月 1 日から 理事は 令和 8 年 6 月 20 日(解散日)まで、
監事は 解散清算終了日まで残留)

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

役名	氏名	所属・肩書	備考
理事長	山本 幹男	科学平和文化財団 国際総合研究機構(愛理 IRI) 理事長 国際生命情報科学会 (ISLIS) 理事長 (元会長)・編集委員長 元 東邦大学理学部 客員教授、 千葉大学大学院 助教授 元 文部科学省 放射線医学総合研究所 研究室長・上席研究員 元 米国 ワシントン大学 にて約 2 年間研究	情報・研究 センター長
副 理事長	河野 貴美子	IRI 生体計測研究所 所長、 IRI 健康科学研究所 所長 科学平和文化財団 国際総合研究機構(愛理 IRI) 副理事長 国際生命情報科学会 (ISLIS) 副会長(元会長)・事務局長 元 東邦大学 理学部 非常勤講師、 元 日本医科大学	研究所長
理事	池上 直彦	元 長野県 伊那市 市議会議員 元 長野県伊那市 長谷総合支所長、 元 産業振興課長 元 伊那市観光協会観光 プロモーター	長谷 支部長
理事	ベッカー カール ブラッドリー (BECKER CARL BRADLEY) (別華 薫)	京都大学 医学部内 政策のための科学ユニット特任教授	京都大 支部長
理事	向井 俊博	(有)コパン 代表取締役 元 富士通デジタル・テクノロジー (株) 取締役	
理事	高木 治	IRI 情報研究センター 科学部長 国際生命情報科学会 (ISLIS) 常務理事 元 埼玉短期大学 情報メディア学科 准教授	事務局長
理事	青山 圭秀	国際生命情報科学会 (ISLIS) 常務理事 (株)アートオブサイエンス 代表取締役 元 カリフォルニア州立大学 客員教授	
理事	服部 洋之	(株) 先端機能画像医療研究センター 取締役 営業開発推進部 部長	弘前 支部長
監事	北川 壽昭	国際生命情報科学会 (ISLIS) 幹事 NPO 法人 気功文化センター 常務理事 元 日本電気 医療機器事業部 エグゼクティブエキスパート	
監事	大山 玄	IRI 主任研究員 元 郵政省電波研究所 主任研究官 元 徳島大学医学部 講師	

幹事 (役員外) 世一 秀雄 IRI 情報研究センター 技術部長・主任研究員 解散日まで

解散清算人 山本 幹男 理事長 2026 年 6 月 21 日より解散清算終了日まで
事務局長 高木 治 理事 同上

参考資料 特定非営利活動法人 国際総合研究機構 (NPO-IRI:アイリ) 組織表

2026 年 6 月 20 日 NPO-IRI の解散日まで

<p>■ IRI 理事長 山本 幹男 (IRI 本部長、IRI-College 学長 国際生命情報科学会 理事長(元会長)・編集委員長 元 東邦大学 客員教授、 元 文部科学省 放射線医学総合研究所 研究室長、 元 ワシントン大学 にて研究、 元 千葉大学 客員助教授、元 東北大学 講師 電話 090-9232-9542 Fax: 043-255-9143 E-mail: nsnpoiri@gmail.com</p> <p>■ IRI 副理事長 河野 貴美子 (IRI 生体計測研究所 所長、IRI 健康科学研究所 所長、 IRI-College 副学長 国際生命情報科学会 会長・事務局長 元 日本医科大学)</p>	<p>■ IRI 長谷支部 (従たる事務所) 支部長: 池上 直彦 理事 (元 伊那市議会議員、元 長野県伊那市 長谷総合支所長、 元 伊那市観光協会観光 プロモーター) 電話: 0265-98-2211, Fax :0265-98-2029 E-mail: iina00093.ikegami@gmail.com 支部: 〒396-0401 長野県伊那市長谷非持 2654</p> <p>■ IRI 弘前支部 (従たる事務所) 支部長: 服部 洋之 理事 ((株)先端機能画像医療 研究センター 取締役 営業開発推進部 部長) 〒162-0062 東京都新宿区市谷加賀町 1-1-1 DNP 市谷加賀町第 3 ビル B2F TEL: 03-6735-6477 Fax : 03-6735-6478 E-mail: hiroyuki.hatsutori@cafi.jp 支部: 〒036-8203 青森県弘前市本町 3 5 番地 1 プリ メール本町 107 号 (株)先端機能画像医療研究センター 内 電話: 0172-55-7350</p>
<p>■ IRI 本部 (主たる事務所) (IRI 連絡先 当欄下記) ■ IRI 情報・研究センター 本部長・センター長: 山本 幹男 理事長 事務局長: 高木 治 IRI 情報研究センター 科学部長 実務主任: 古谷 祐子 IRI 連絡先 〒263-0051 千葉市稲毛区園生町 1108-2 4 階 電話: 043-255-5481, Fax: 043-255-5482 E-mail: iri@a-iri.org http://www.a-iri.org/iri-jp/</p>	<p>■ IRI 京都大支部 支部長: 別華 薫 (BECKER, Carl Bradley) 理事 (京都 大学 医学部内 政策のための科学ユニット 特任教授) 〒606-8501 京都市左京区近衛町 京都大学 医学部内 電話: 075-753-9486, Fax: 075-753-9486 E-mail: becker.carlbradley.5e@kyoto-u.ac.jp</p>

海外支部

<p>■ IRI 北戴河支部 (中国河北省) 支部長: 王 鳳桐 主任研究員 (中国 河北省 医療気功病院 院長) 河北省医療気功病院 内 中国 河北省 北戴河東経路 198 号 電話: +86-335-4025753 Fax: +86-335-4025754 日本連絡先: IRI 情報・研究センター</p>
--

研究組織等

<p>■ IRI 倫理委員会 委員長: 河野 貴美子 IRI 副理事長</p>	<p>■ IRI 幸福社会研究所 (連絡先: IRI 情報・研究センター内) 所長: 伊藤 武彦 和光大学 名誉教授</p>
<p>■ IRI 生体計測研究所 (IRI 情報・研究センター内) 所長: 河野 貴美子 副理事長 (元 日本医科大学)</p>	<p>■ IRI 生命哲学不知火研究所 所長: 北岡 秀二 (国際生命情報科学会 特別顧問、 元 人間サイエンスの会 顧問、元 法務政務次官・ 元 参議院議員・参議院文教科学委員長) E-Mail: ryozan@stannet.ne.jp</p>
<p>■ IRI 生体放射研究室 (IRI 情報・研究センター内) 室長: 山本 幹男 理事長</p>	<p>■ IRI 理論物理学研究所 所長: 種市 孝 (元 東京大学、電気通信大学) 〒206-0021 東京都多摩市連光寺 1-35-22 E-mail: sanshiro201@dream.bbexcite.jp Fax: 042-356-0283</p>
<p>■ IRI 健康科学研究所 (IRI 情報・研究センター内) 所長: 河野 貴美子 副理事長 (元 東邦大学 理学部 非常勤講師、元 日本医科大学) ■ IRI 健康法普及会 (IRI 健康科学研究所付属) 会長: 伊藤 正敏 (東北大学 名誉教授、 仙台画像検診クリニック 院長)</p>	<p>■ IRI 自然愛好会・自然研究会 (IRI 情報センター内) 会長: 世一 秀雄 (IRI 情報研究センター 技術部長) E-mail: yoichi@npo-iri.org</p>
<p>■ IRI-College (アイリ・カレッジ) (IRI 情報センター内) 学 長: 山本 幹男 理事長 http://iri-college.org/ 副学長: 河野 貴美子 副理事長 E-mail: npo.iri.college@gmail.com</p>	

<p>■ IRI 「いやしのビル」企画委員会 委員長: 山本幹男 IRI 理事長 電話 090-9232-9542 E-mail: nsnpoiri@gmail.com</p> <p>■ IRI (仮称)「潜在能力科学研究所」創立責任者: 同上</p>
--

関連団体

<p>事務局受託: 「国際生命情報科学会 (ISLIS)」 http://www.islis.a-iri.org/ islis@a-iri.org IRI 情報・研究センター内</p>
--

当 NPO-IRI の活動内容は、当組織解散後も以下に承継され、世界に羽ばたくこととなる:

科学平和文化財団 一般財団法人(SPC-F) 国際総合研究機構(愛理 IRI)

(設立 2018 年 12 月 理事長 山本 幹男 博士)

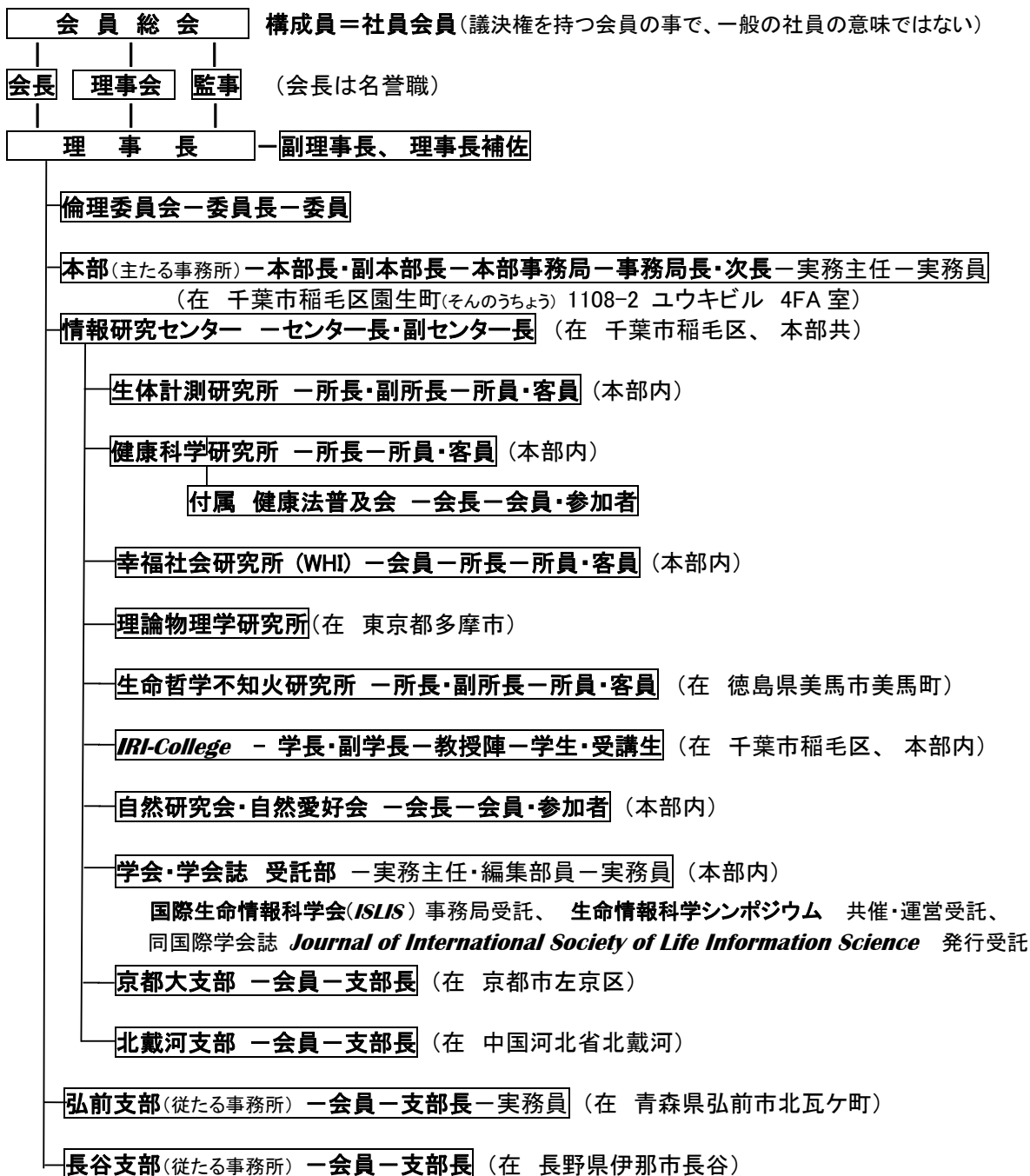
参考資料

2026 年 6 月 20 日 **NPO-IRI** の解散日まで

NPO - International Research Institute (NPO-IRI)

特定非営利活動法人 国際総合研究機構 (略称: **NPO-IRI**、**アイリ**)

組 織 図



当 **NPO-IRI** の活動内容は、当組織解散後も以下に承継され、世界に羽ばたくこととなる：

科学平和文化財団 一般財団法人 (**SPCF**) 国際総合研究機構 (愛理 **IRI**)

(設立 2018 年 12 月 理事長 山本 幹男 博士)

第3版 2026/5/18版 Yukari



第62回 生命情報科学シンポジウム 2026年9月4日(金)～9月7日(月)

横浜市栄区 **上郷 森の家** にて



ISLIS シンポジウム 「ホリスティック(全人的)医学と不思議の科学」

ISLISは1995年の創設以来、心・生命・意識の未解明な現象を科学の視点で探究し続けてきた学会です。年2回のシンポジウムを30年以上継続し、気功や潜在能力などの生命情報を医学・物理学・心理学など多角的な視点から解明。
現代科学の次なる扉を開く、信頼と実績ある活動を展開しています。

演題募集中！

最新情報はホームページから

ISLIS



<http://www.islis.a-iri.org/>

愛理 **IRI-Group**



<https://iri-g.org/>

主催：国際生命情報科学会 (**ISLIS**)
共催：科学平和文化財団 (**SPC-F**)
国際総合研究機構 (**IRI**)

スケジュール

9/4(金)～9/6(日)：シンポジウム
9/7(月)：スピリチュアルバスツアー

参加会費：**ISLIS** 会員4千円引き
スタンダード 1泊2.5万円、2泊4.8万円、3泊7万円
※一泊三食、毎夕懇親会食、会議費、ドリンク代込
スピリチュアルバスツアー 7千円
3泊+スピリチュアルバスツアー参加 7.5万円

※上記の金額は6/30までの早割料金 申込締め切りは7/31
7/1～7/16 1申込あたり早割料金より+5千円、
7/16～7/31 1申込あたり早割料金より+1万円、

お問い合わせ：info@iri-g.org 電話：080-4635-5658 (芳賀)